

令和4年度地方創生推進交付金事業

（「みたけ人」の人材育成を核とした
御嵩の魅力情報発信促進事業）

事業概要

「みたけ人」の人材育成を核とした 御嵩の魅力情報発信促進事業 これまでの経過①

①平成27年度 地方創生先行型交付金事業

「みたけ創生!!総合戦略」を先行的に実施するものとして位置づけられ、この総合戦略の策定と、これに関する施策の実施に係る取組の実施

- ・みたけ創生!!総合戦略の策定
- ・移住交流・子育て支援ポータルサイト「みたけ暮らし」の整備
- ・里山の再生
- ・木育の推進

②平成28年度 地方創生加速化交付金事業

地方創生先行型交付金での特徴的な事例も参考にしつつ、先駆性を高め、レベルアップの加速化を図る取組の実施


- 学校・地域・企業連携によるみらいの人材育成推進
 - ・キャリア教育
 - ・クラウドファンディング活用サイト構築
 - ・プログラミングスクール
 - ・農業体験
- 地域資源を活用した観光誘客推進
 - ・観光基本計画の策定
 - ・観光プロモーション



「みたけ人」の人材育成を核とした 御嵩の魅力情報発信促進事業 これまでの経過②

③平成29年度～令和元年度 地方創生推進交付金事業

地方創生加速化交付金事業の結果を踏まえ、町が抱える課題の解決に取り組む人材の育成を目標に、これまでの取組の継続、改善



no	「みらいの「みたけ人」育成推進事業」の各事業
1	みたけ創生みらいの人材育成協議会等運営事業
2	地域課題解決型キャリア教育事業
3	御嵩あかでんランド運営補助事業
4	みたけのええもん雇用創出事業
5	みんなのみたけファンディング活用事業
6	外部人材招聘事業
7	ITプログラミング人材育成事業
8	環境教育事業
9	宿場まち人材育成事業

地方創生に取り組む団体の自立・自走を目指す



「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業の位置づけ

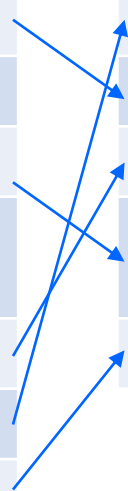
■前身事業「みらいの「みたけ人」育成推進事業」の**深化・高度化**

地方創生に取り組む各団体の自立・自走を目指しながら、各団体が連携した相乗効果のある情報発信を目指すとともに、情報発信主体としてのインフルエンサーの育成を目指す。



no	みらいの「みたけ人」育成推進事業の各事業
1	みたけ創生みらいの人材育成協議会等運営事業
2	地域課題解決型キャリア教育事業
3	御嵩あかでんランド運営補助事業
4	みたけのええもん雇用創出事業
5	みんなのみたけファンディング活用事業
6	外部人材招聘事業
7	ITプログラミング人材育成事業
8	環境教育事業
9	宿場まち人材育成事業

no	「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業の各事業
1	みたけ創生みらいの人材育成協議会等運営事業
2	ITプログラミング人材育成事業
3	体験型キャリア教育事業
4	外部人材招聘事業
5	みたけのええもんを媒体としたシティプロモーション事業
6	循環型エネルギー学習事業



「みたけ人」の人材育成を核とした 御嵩の魅力情報発信促進事業 体系図

①みたけ創生みらいの人材育成協議会等運営事業

各事業間の連携を深めるとともに、共通のPR項目を定めるなど、地域の魅力や特産品の販路拡大、地域産業の雇用確保等を併せ持った、効果的な情報発信を進めるための協議会を実施する。

②ITプログラミング人材育成事業

下の4事業の効果を高めるため、アプリ開発等を通じ、多様な情報発信を可能とする人材の育成を図る。

③体験型キャリア教育事業

企業訪問や企業が抱える課題解決の提案等により、企業が自社の魅力、地域の魅力を的確に学生に向けて発信する力、学生が具体的な情報を正しく受信し、発信する力を育てる。

④外部人材招聘事業

戦国武将の語り部育成のための講座等により、地域を代表する武将などについて、その魅力を正しく広く伝えることができる人材の育成を図る。

⑤みたけのええもんを媒体としたシティプロモーション事業

特産品認定制度「みたけのええもん」で認定された商品を媒体としたシティプロモーションによる御嵩町の魅力情報発信とそれに伴う販路拡大を目指す。

⑥循環型エネルギー学習事業

他地域のSDGs未来都市・環境未来都市、環境モデル都市の森林をフィールドに、木材を中心とした循環型エネルギー等の学習を進め、環境人材の育成と町独自の環境情報の発信する人材の育成を図る。



「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業 ①みたけ創生みらいの人材育成協議会等運営事業

「地元で働く」「地元を盛り上げる」をテーマに、地域の関係者が連携し、みたけ創生のための様々な取り組みを行っていく「みたけ創生みらいの人材育成協議会」を平成28年度に設置し、取り組んできた内容や課題を協議会で情報共有し、実施内容のブラッシュアップ、連携の充実を図ってきた。

それに加えて、今後は地域の魅力、特産品の販路拡大、地域産業の雇用確保などを併せ持った、より効果的な情報発信を進めるための協議会とすることを目指す。



「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業

② I Tプログラミング人材育成事業

■第2期みたけ創生!!総合戦略における位置づけ

《基本目標3》挑戦のバイタリティーを

施策1 I o T、A I等を活用した新産業創出



■実施内容（案）※新型コロナウイルス感染症対策により変更となる場合がある。

- ・若者を対象としたプログラミング講座
- ・地域ボランティアをガイドとしたフィールドワーク
- ・地域住民と協働したアイデア出しワークショップ
- ・中学校におけるプログラミング授業 等

■実施目的 多様な情報発信を可能とする I T人材の育成

■事業成果 御嵩の魅力を発信するアプリ開発

■主要K P I

御嵩町が導入したアプリの ダウンロード数	2018年度	2024年度
	9,624件	13,000件

- 波及効果
- ・地域住民との関わりを深めることによる郷土愛の醸成
 - ・地域で活躍する人材の育成

■これまでの成果

毎年4～5個のアプリが開発され、これまでにapple社の審査を通過した11個のアプリにおいて、9,000件以上がダウンロードされている。

また、事業受託者のタイムカプセル株式会社へ受講者3名が就職し、I T人材の育成が進んでいる。

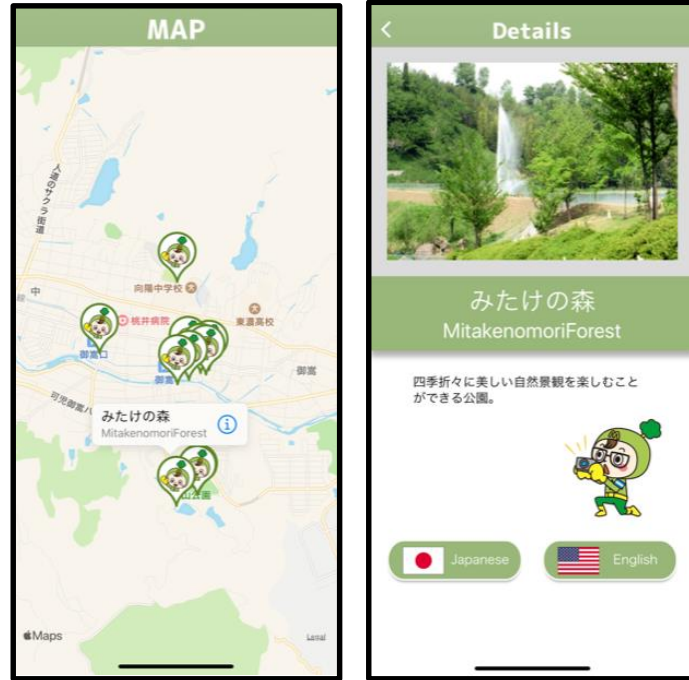


「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業 ② I Tプログラミング人材育成事業

アプリ紹介（一部抜粋）



Enjoy中山道！



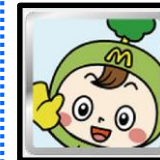
地図を活用した日本語・英語による音声での観光案内を行うアプリ。名鉄駅などにQRコード付きチラシ設置。



進めあかでん！



スマートフォンのスワイプ機能を活用して「あかでん」を走らせるアプリ。御嵩あかでんランドのイベントでも活躍。



広見線すごろく



御嵩町を走る名鉄広見線を舞台とした、地域資源を紹介していくすごろくアプリ。前年apple社に却下されていたすごろくアプリを、後輩たちがブラッシュアップし、見事にリベンジ。

「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業

③体験型キャリア教育事業

■第2期みたけ創生!!総合戦略における位置づけ

《基本目標3》挑戦のバイタリティーを

施策3 新産業分野の人材育成のためのキャリア教育



■実施内容（案）※新型コロナウイルス感染症対策により変更となる場合がある。

- ・東濃高校1年生を対象とした体験型の要素を組み込んだキャリア教育プログラム

■実施目的 地域で活躍する人材の育成

■主要K P I

東濃高校生、東濃実業高校生の町内就職者数	2018年度	→	2024年度
	13人		20人
工業団地における町内居住従業員率	2018年度	→	2024年度
	22.2%		25.0%

■波及効果

- ・地域住民との関わりを深めることによる郷土愛の醸成
- ・企業による的確な魅力情報発信と学生の正しい情報受信の強化

■これまでの成果

学生の「地元志向」が強まってきているとともに、キャリア教育プログラムに協力いただいた企業に実際に就職する生徒がこれまでに20名近く出てきている。



「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業

④外部人材招聘事業

■第2期みたけ創生!!総合戦略における位置づけ

《基本目標4》みたけのレガシー創出を

施策4 外部人材の登用で興味を惹くまちに



■実施内容（案）※新型コロナウイルス感染症対策により変更となる場合がある。

・御嵩町ゆかりの戦国武将「可児才蔵」のほか、周辺の戦国武将などに関する講座、観光ガイドに係る基本的な知識や心構えを学ぶ研修会の実施 等

■実施目的 戦国武将の魅力などを伝えることができる人材の育成

■主要KPI

外部人材による講座
の参加者数

2018年度

—



2024年度

2,000人

■波及効果

- ・関係人口の創出
- ・外部人材による郷土愛の醸成

■これまでの成果

可児才蔵の生涯と観光ガイドの心得について学ぶ講座等を通して、戦国武将の魅力などを伝えることができる観光ガイドの育成・発掘が進んでいる。



「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業

⑤みたけのええもんを媒体としたシティプロモーション事業

■第2期みたけ創生!!総合戦略における位置づけ

《基本目標3》挑戦のバイタリティーを

施策2 農林産品等の資源を活かしたブランド開発・販路拡大



■実施内容（案）※新型コロナウイルス感染症対策により変更となる場合がある。

- ・「みたけのええもんキャラバン」などによる特産品販売（町内商業施設や近隣都市圏の観光施設で実施予定）
- ・オンラインでの販路拡大のためのサイト等の構築 等

■実施目的 特産品「みたけのええもん」の販路拡大

■主要K P I

御嵩町特産品開発普及協議会
の販売額

2018年度

674千円



2024年度

1,348千円

■波及効果

- ・御嵩町への人の流れをつくる
- ・まちづくり会社の自走性の向上
- ・特産品の普及による各団体による情報発信の促進

■これまでの成果

民間事業者による特産品の開発が進み、これまで30品が特産品認定されている。また、各種キャラバンを通じて売れ筋などの分析が進み、会場に適した品物や量でのプロモーションを行うノウハウができています。



「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業

⑥循環型エネルギー学習事業

■第2期みたけ創生!!総合戦略における位置づけ

《基本目標1》自然のエネルギー活用を

施策3 環境意識の向上と環境教育の一層の推進



■実施内容（案）※新型コロナウイルス感染症対策により変更となる場合がある。

- ・北海道下川町における林業を題材とした循環型エネルギー学習（町内中学生を6名程度派遣）
- ・事後学習における企業との協働による森林づくり体験 等

事業中止

・新型コロナウイルスの影響により、派遣困難となったため

■実施目的 環境人材の育成

■主要KPI

環境学習講座の参加人数	2018年度	2024年度
	663人	1,000人

■波及効果 ・町独自の環境情報発信人材の育成

■これまでの成果

新型コロナウイルス流行前は目標KPIを大きく上回り、環境教育の場づくりが進んでいたが、2020年度以降はコロナの影響による事業の中止により目標KPIを大きく下回り、期待した成果が得られていない。

